

瀬谷区民野球

マスターズ・シルバーの部

大会実施要項

瀬谷区野球協会

区民野球運営委員会

# I 瀬谷区民野球マスターズ・シルバーの部 大会実施要項

- 1 名 称 瀬谷区民野球マスターズ・シルバーの部
- 2 主 催 瀬谷区野球協会
- 3 後 援 瀬谷区役所・瀬谷区体育協会
- 4 主 管 瀬谷区民野球運営委員会／マスターズ・シルバーの部大会実行委員会
- 5 大会期間 春季・秋季の瀬谷区民野球大会開催期間内に実施
- 6 会 場 上瀬谷球場（A・B面）、瀬谷本郷公園野球場 他
- 7 参加資格 <マスターズの部>  
満40歳以上で編成され瀬谷区にチーム所在地を有すること。  
（年度中に40歳となる選手も可とする）  
<シルバーの部>  
満55歳以上で編成されたチーム（チーム所在地は問わない）  
（年度中に55歳になる選手も可とし、登録人数に制限なし）  
尚、選手登録に関し瀬谷支部大会に於いてのみ、マスターズとシルバーの部相互  
間、及び一般区民野球との同時登録は可とする。  
参加登録者は必ずスポーツ傷害保険に加入している事。
- 8 適用規則 瀬谷区民野球大会実施要項を準拠し、大会細則・大会特別規定も同等に適用する。  
本編の大会実施要項及び、大会特別規定による。
- 9 試合方式 <マスターズの部>  
クラスA、Bの2ブロックにて全試合トーナメント戦を実施。表彰は、各クラ  
ス2位迄とする。またAクラスは、1回戦敗者チーム間でのクラス残留決定戦  
を行う。  
<シルバーの部>  
リーグ戦を基本とし、大会毎の参加チームに増減があっても1チームの試合数  
が、原則3試合となるよう考慮する。  
尚、チーム表彰は行わない。
- 10 参加費用 瀬谷区民野球と同額とする。（19,500円）
- 11 使用球 公認軟式M号ボール 試合球は、大会主催者側が準備する。
- 12 申込方法 所定の参加登録申込書と、10項の参加費用を瀬谷区野球協会事務局（イシケンス  
ポーツ瀬谷店内）又は、協会指定の受付会場にて申込むこと。募集開始、締切り  
時期は瀬谷区民野球と同じとする。
- 13 代表者会議 瀬谷公会堂 1階会議室  
一般区民野球と同日に開催する。各チームより1名以上が必ず出席すること。欠  
席したチームはトーナメントを棄権したものとみなす。（この場合申込時の参加  
費は返金しない）  
シルバーの部は、この項を適用しない。

- 14 マスターズ 実行委員会 代表者会議とは別に、大会実行委員の選出や大会運営検討の為に、区民野球マスターズの部運営責任者の招集にてマスターズ実行委員会（参加チームから選出）を非定期に開催する。
- 15 開 会 式 （上瀬谷球場）  
前回の各ブロック優勝チームのみ、ユニホーム着用の選手1名以上を参加させ優勝旗の返還を行う。他のチームについては特に参加を規定しない。  
尚、シルバーの部は、この項を適用しない。

## Ⅱ マスターズ・シルバーの部大会特別規定

### 1 特別DH制の採用（瀬谷支部ルール）

特別DH制とは、投手を含めた10名で攻撃を行う方式である。（メンバー表には守備位置欄にDHと記入）

DH制採用の有無はチームの自由とするが、採用時は必ず申告し、その試合が終了するまで10名による攻撃が義務付けられる。

《DH制に於ける選手交代の留意点》

- ・DHの選手が守備につくことは出来るが、控え選手が新たにDHの位置に入らなければならない。
- ・守備をしていた選手が、DHの位置に入る変更は出来ない。
- ・DHの選手には、控え選手との交代（代打、代走）を認めるがそのままDHの位置を入れ代わらなければならない。

### 2 試合時間

7イニング制の1時間20分とし、時間を優先する（詳細は区民大会細則による）決勝戦に限っては試合時間を1時間30分とする。

### 3 シルバーの部の適用事項

#### (1) 競技場の区画

投手板と本塁ベース間は16.3mとし、各塁間は25mとする。尚、その他は一般の区画に準じる。（60歳未満の先発投手の投手板と本塁ベース間は正規な18.4mとする）

#### (2) に年齢関する取決め事項

- ・先発メンバーには必ず60歳以上の選手が含まれていること。人数は問わないが、メンバー表中で60歳以上の選手の背番号を○で囲み明記すること。

#### (3) 投手に関する取決め事項

- ・60歳未満の投手には、先発だけに限り3イニングまでとする（救援投手は不可）  
また、この時の投手板と本塁ベース間距離は、正規な18.4mとする。
- ・古希年齢（70歳以上）投手に於いては、3(1)の16.3mに準ずる。

#### 4 安全に関する装具等

スパイクはポイントスパイクとする。捕手はヘルメット・レガース・プロテクターを必ず装着のこと。又、ファウルカップの装着も推奨する。打撃用ヘルメットはチームで7個以上用意が必要である。

(マスターズの部では、金具スパイクでも可とする)

### Ⅲ 大会の趣旨と付帯事項等について

《大会趣旨》 参加者は野球を通じ相互の親睦を図るとともに、広く瀬谷区民の関わる全ての野球に対し指導的役割を担いつつ、各人が健康維持増進に努めながらの生涯スポーツを目的とする。

《注意事項》 高齢による怪我、事故の発生率が高い為、無理をせず年齢相応のプレーに努めること。

《傷害保険》 参加チームは、各自チームの責にて必ず全員がスポーツ傷害保険に加入していなければならない。(大会参加の条件)

《市大会への派遣》

年間を通じての優秀チームには、瀬谷区野球協会の推薦によって上部団体の市連盟主催「横浜市民マスターズ野球大会」に出場することが出来る。

2018年12月 一部改訂

2018年7月 一部改訂

2017年1月 改訂